



報道機関各位

## 北九州市サステナブル経営認証制度の『認証』事業者 決定！

北九州市では、全国の自治体で初めて、国際連合が示したSDGsの企業行動指針「SDGコンパス」に基づき企業等を認証する「北九州市サステナブル経営認証制度」を、令和6年7月に創設しました。

このたび、本制度におけるGrade I認証について、専門家による評価および審査会での厳正な審査の結果、新たに6社を認証することとしましたので、お知らせします。

この認証制度では、申請書類の書面確認にとどまらず、社会保険労務士や中小企業診断士、環境コンサルタントなどの専門家が現地訪問・聞き取り調査を実施し、その結果を踏まえて各分野の専門家が厳正に審査を行います。こうした過程により、一定基準以上の取組や体制整備等が確認された企業に「Grade I認証」を付与します。さらに、Grade I認証時に設定した目標（KPI）の進捗を、原則2年にわたり確認し、継続的な取組によるインパクトの創出が認められた場合に、「Grade II認証」を付与します。

北九州市サステナブル経営認証制度は、持続可能な経営に真摯に取り組む企業が認証される、実効性と信頼性の高い制度であり、これにより「選ばれる企業」への変革を促し、サステナブルシティの実現につなげていくものです。

是非、取材方よろしくお願ひします。

### 1. 認証事業者について

#### 【令和7年度 Grade I 認証取得企業】（五十音順）

事業者（五十音順）	事業概要
A G C エスアイテック株式会社	無機化学工業製品製造販売
北九制御システム株式会社	各種自動運転制御装置・分電盤の設計、製作、施工
株式会社ギラヴァンツ北九州	プロサッカーチームの経営
株式会社クリーンセンター	産業廃棄物の収集運搬及び処分、一般廃棄物の収集運搬
株式会社シスコム	I T システム開発
株式会社野原商会	産業廃棄物処分業、産業廃棄物収集運搬業

※Grade II 認証については、今年度は対象事業者なし

## 2. 審査内容

国内外で活躍する有識者（別紙参照）が審査員として、下記①、②の内容や、事業者の規模、業種における経済・雇用等の動向などを踏まえ、認証の可否を審査。

### （1）Grade I 認証（※評価項目例：CO2 排出削減、働きやすい環境づくり等）

#### ①事業者が作成する申請書（以下申請書の内容）

- 人権・人的資本・環境・経済・ガバナンスの5分野、24項目のすべてについて、事業者が自社の取組を可視化し、自己評価と今後の取組方針を明記
- 自社事業のバリューチェーンについて、自社や社会にとってポジティブな要素とネガティブな要素を分析し、特に強化すべき又は抑制すべき課題を特定
- 特定した課題について、意欲的な KPI を設定し、ロジックモデルを作成

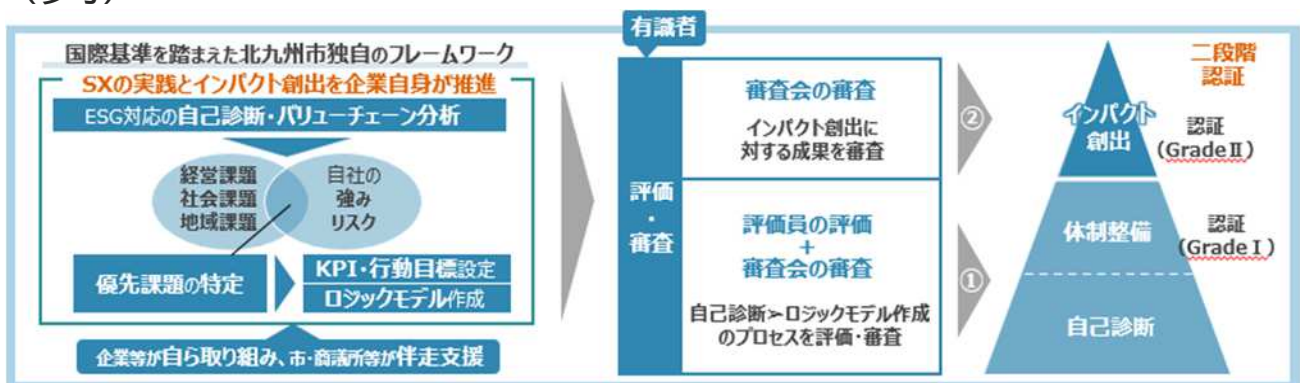
#### ②評価員による評価書

- 中小企業診断士等が評価員として事業者を訪問し、認証制度の理解度などを確認
- 事業者の代表からの①についての説明を踏まえ、代表の申請内容への理解度等をヒアリングし、その結果をもとに評価書を作成

### （2）Grade II 認証

事業者が作成する資料をもとに、インパクト創出の進捗状況を確認

（参考）



●北九州市サステナブル経営認証制度について（北九州市ホームページ）

[https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/285\\_00011.html](https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/285_00011.html)



## 3. お問い合わせ先

政策局サステナビリティ戦略課 担当：(課長)村上、(係長)城水 (Tel 093-582-2156)

今回認証された6社を取材される場合は、政策局サステナビリティ戦略課が調整いたしますので、取材予定日の前日までにお申しつけください。

「北九州市サステナブル経営認証制度」審査会 審査員等

1 審査員

(敬称略、五十音順)

氏名	役職
川久保 俊	慶応義塾大学工学部システムデザイン工学科 准教授
田瀬 和夫	SDGパートナーズ有限会社 代表取締役CEO
照沼 大	日本ベンチャーキャピタル株式会社 シニアパートナー
能美 育恵	北九州商工会議所 経営支援部 部長

2 アドバイザー

(敬称略、五十音順)

氏名	役職
金井 司	三井住友信託銀行株式会社 フェロー役員
村上 周三	東京大学 名誉教授

## 事業概要

従業員数：156人

### ・無機化学工業製品製造販売

化粧品原料や医薬品精製などに使われるシリカなどの機能性素材を開発・製造する企業。自然由来の素材であるシリカ製品のニーズが高まる中、環境負荷の少ない製法で、人にやさしく、地球への負担も少ない、安心して使うことのできる製品を製造。

## サステナブルな取組

- AGCグループの人権方針をホームページ上で公開し、社員がいつでも閲覧できる環境を整備。また、行動基準を策定し、毎年全社員が内容を確認のうえ誓約書を提出。
- グループ会社内外の教育機会を積極的に活用し、社員の継続的な成長を促進。
- 自然由来のシリカ素材「RESiFA」の製造販売を通じて、マイクロプラスチック削減に貢献。
- 安全性などの認証を取得することにより、消費者にも安心して利用できる製品提供体制を整備。
- 法令遵守状況に関する外部審査を実施するとともに、E-learningを活用した社員教育を推進。

## ロジックモデル



## 事業概要

従業員数：17人

### ・各種自動運転制御装置・分電盤の設計、製作、施工

技術設計から現場施工まで幅広い分野のニーズに対応する総合エンジニアリング企業。配電盤・制御盤・分電盤の設計・製造・販売を中心に、機械や電気設備の制御システムを提供している。工場やプラント向けの電気設備・計装設備工事を行い、機器据付や配線施工まで一貫して対応。水処理装置や産業用プラント設備、FA（工場自動化）機器の設計・施工・販売も手がけている。高周波誘導加熱装置や電気炉などの特殊装置の設計・製造・施工を行い、省力化・効率化に貢献している。

## サステナブルな取組

- 人権方針およびハラスメント防止方針を策定し、全従業員へ周知徹底。誰もが安心して働ける職場環境づくりを推進。
- 外部専門家による技術研修の実施や公的資格取得の推奨を通じて、社員の専門性向上と人材育成を強化。
- 再生可能エネルギーの利用拡大に取り組むとともに、高周波誘導加熱装置などの省エネ型製品の普及を進め、環境負荷低減に貢献。
- インターンシップの受け入れや自社の魅力発信を強化し、地域に開かれた企業として雇用創出と働きやすい環境を整備。
- 社内規程の整備・見直しを進め、ルールの内浸透を図ることで、透明性と責任ある企業運営を推進。

## ロジックモデル

### ロジックモデル



## 事業概要

従業員数：32人

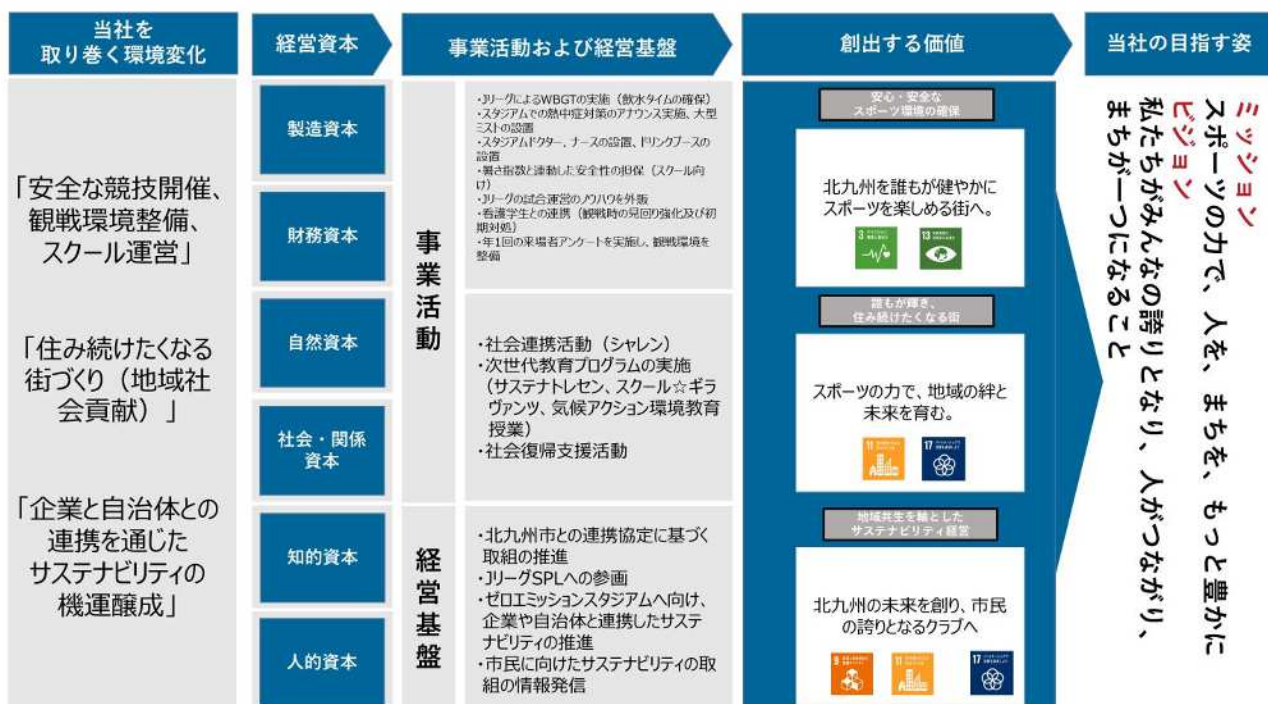
### ・プロサッカーチームの経営

地域と一体となってサッカーの試合運営や育成事業を展開している企業。トップチームの強化・試合運営をはじめ、スポンサー営業やチケット・グッズ販売などクラブ経営全般を担う。アカデミーやサッカースクールの運営、多様な地域連携・社会貢献活動にも注力し、スポーツを通じた地域活性化と持続可能な経営を推進している。

## サステナブルな取組

- 選手・職員向けの人権・コンプライアンス研修を実施し、コンプライアンス室やヘルプラインを設置。定期的な1on1ミーティングを通じて、安心して相談できる環境を整備。
- 育児休業の取得を促進し、公平な評価基準を整備。女性コーチの登用や階層別・領域別研修の実施により、多様な人材が成長・活躍できる体制を構築。
- ゼロエミッションスタジアムの実現に向けた検討を進めるとともに、ネイチャーポジティブ宣言を行い、クラブマスコットをPR大使として環境意識の向上を発信。
- 北九州市との包括連携協定や18の周辺自治体との協定に基づき、スポーツを通じた地域活性化や社会貢献活動を幅広く展開。
- 部門ごとの内部監査を実施し、内部通報制度（ヘルプライン）を運用することで、透明性と健全性の高い組織運営を推進。

## ロジックモデル



## 事業概要

従業員数：22人

### ・産業廃棄物の収集運搬及び処分、一般廃棄物の収集運搬

多種類の廃棄物に対応可能な設備を保有し、廃棄物の適正処理とリサイクルを推進している。法規制が厳しい船舶廃油処理や化学洗浄作業なども実施し、専門性の高い処理サービスを提供。少量・多様な廃棄物処理への対応を通して、廃棄物処理のコンビニを目指す。

## サステナブルな取組

- 就業規則にあらゆるハラスメント禁止を明記し、全社員へ周知徹底。
- 資格取得や外部研修への参加を含む教育訓練計画を策定し、技能向上を推進。
- SBTi認証取得を視野に温室効果ガス削減目標を設定し、排出量の見える化と削減を推進。動脈産業との連携により、資源循環型（循環経済）モデルの構築を推進。
- 自社の取り組みを積極的に情報発信するとともに、働きやすい職場環境を整備し、新規雇用の確保と地域への貢献を図る。
- ISO14001に基づく環境マネジメント体制を運用し、関連法規の遵守管理、内部監査の実施、第三者監査の受け入れを通じて透明性の高い企業運営を実施。

## ロジックモデル



## 事業概要

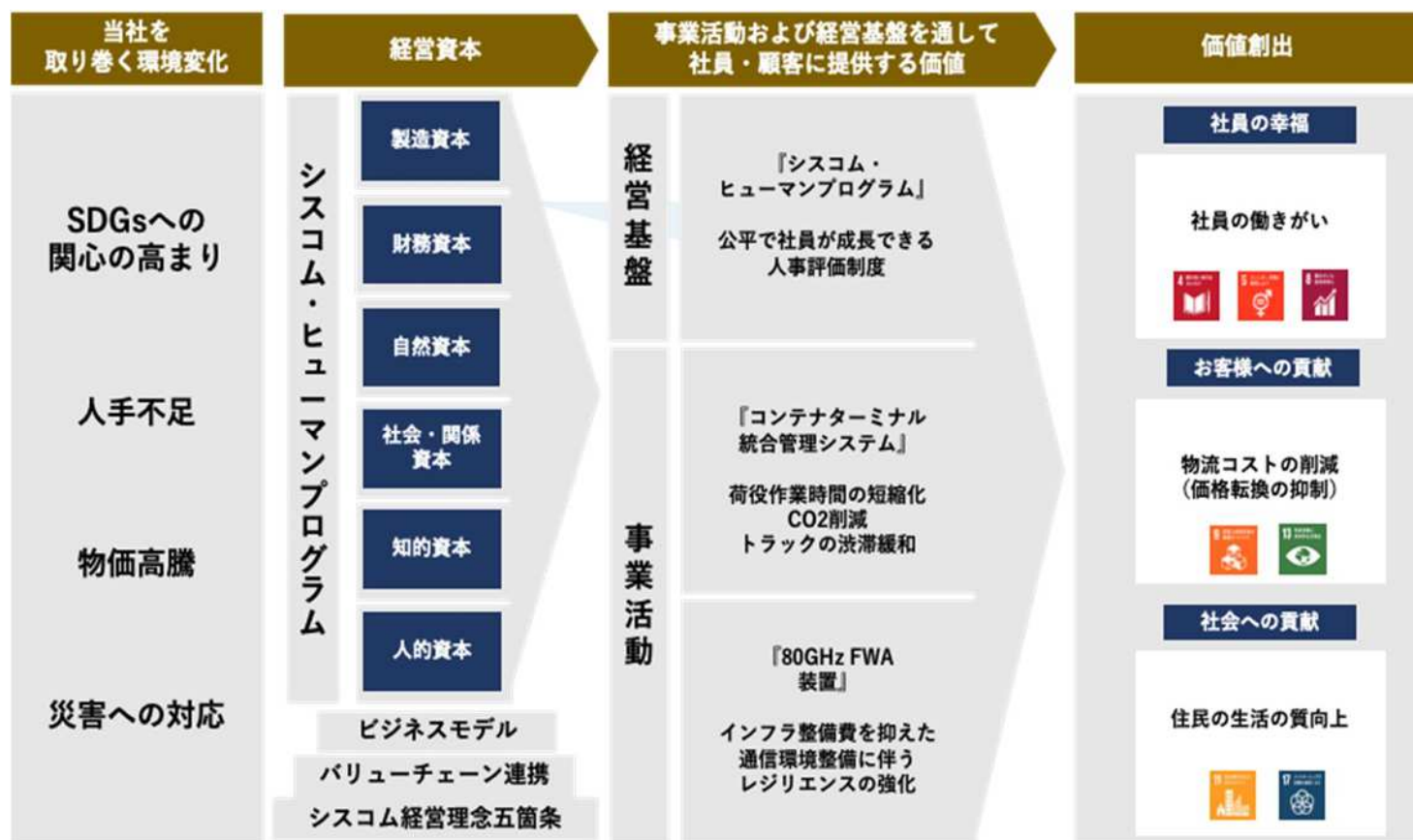
### ・ITシステム開発（6名体制）

企業や公共事業向けのシステム開発・導入支援・コンサルティングを実施。対象事業に特化し、長期間にわたってアップデートを繰り返す先行投資型のシステム開発により、ソフトウェア資産、特許で独自のビジネスモデルを構築。派生事業として光ケーブル代替手段となる80GHz帯FWA装置の提案で、離島、過疎地や災害時の通信インフラ網の構築を支援。また、毛細血管の血流測定で、生きているフェイク不能な個人認証パテント事業に取り組む。

## サステナブルな取り組み

- 基本理念の実践を通じて人権尊重を徹底し、全社員が安心して働ける職場環境づくりを推進。
- 自社開発の「目標育成面接制度」を通して、社員の成長支援と働きがい向上を図っている。
- 顧客が求める一步先の作業効率化に先行開発で取り組み、CO<sub>2</sub>排出削減目標を設定。
- 自社技術や取組を積極的に情報発信し、地域での雇用創出と人材確保を推進。
- 自社制度運用によるガバナンス強化に加え、省令改正や国内外経済安全保障強化に貢献。

## ロジックモデル



## 事業概要

従業員数：24人

### ・産業廃棄物処分業、産業廃棄物収集運搬業

企業や工場などから出る産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬から中間処理までを一貫して行う企業。廃プラスチックや非鉄金属、古紙などのリサイクル原料の回収・選別・販売を通じて、資源の有効活用を推進している。適正処理と資源循環の両立により、地域の環境保全に貢献している。

## サステナブルな取組

- ハラスメント防止に向けた講習会の開催や対策マニュアルの整備、相談窓口の設置を通して、安心して働ける職場環境づくりを推進。
- 育児・介護休業規定を整備するとともに、業務に必要な資格取得を支援し、社員の成長と働きやすさの両立を図る。
- SBT認証の取得や北九州市脱炭素電力認定企業としての取り組みを通じて温室効果ガス削減を推進。あわせて、プラスチックのリペレット化を進め、資源循環に貢献。
- 地元高校からの採用や高度外国人材の受け入れを行い、多様な人材が活躍できる環境を整備。
- ISOに基づく外部監査の実施や業界団体講習の受講、機密情報の厳格管理などの企業運営。

## ロジックモデル



## 事業概要

従業員数：58人

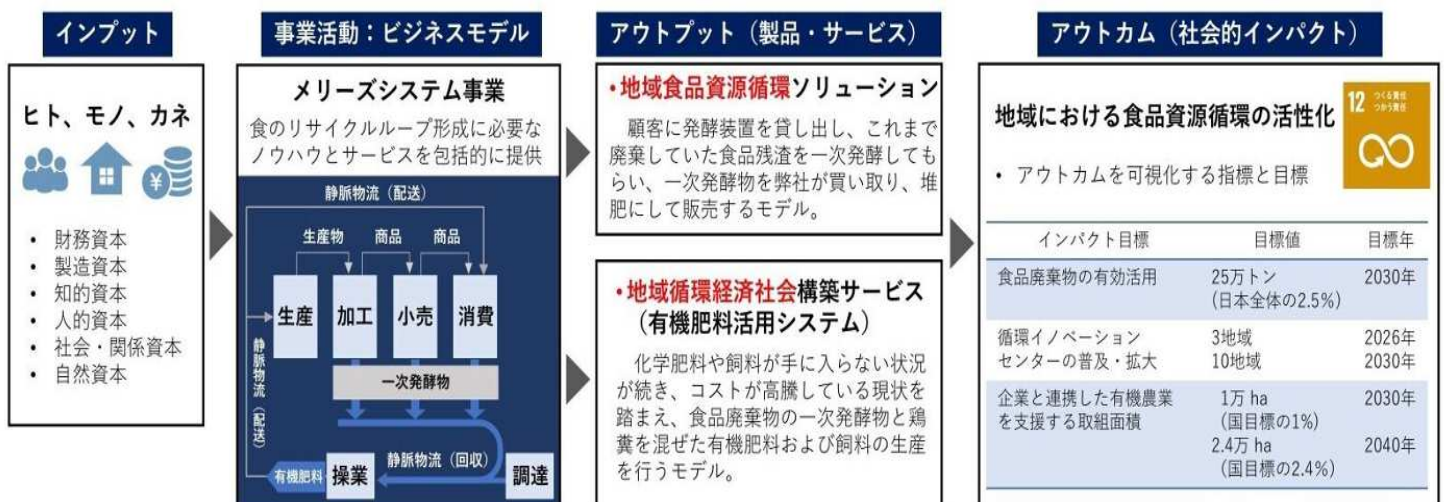
### ・食品廃棄物を資源化する食品資源循環ソリューションを全国に展開

食品関連事業者から出る野菜残さなどをその場で分解・減容できる発酵分解装置を軸に、食品残さを発酵分解技術で堆肥・肥料として再資源化する循環システムの構築を支援している。その後、堆肥や肥料を契約農家で活用することで、食の循環を通じた環境負荷の低減と持続可能な社会の構築に貢献している。

## サステナブルな取組

- 社内にコンプライアンス室を設置し、優先的に対応すべき人権リスクを特定。具体的な対策の検討・実施を通じて、人権尊重を徹底。
- 顧問弁護士によるハラスメント研修を、管理者向け・従業員向けに分けて実施し、職場の理解と防止力の向上に努める。
- 温室効果ガス（GHG）削減目標として、SBTiが求める1.5℃水準と整合した年率▲4.2%（2030年目標）を設定し、計画的な削減を推進。
- 将来必要となる人材やスキルを整理し、求める人物像を明確化。新規雇用計画に反映させ、持続的成長を支える人材確保を推進。
- 月例会議で課題を共有し、解決策の検討を通して、問題発生時には迅速に対応するなど、健全な企業運営を徹底。

## ロジックモデル



## 事業概要

従業員数：24人

### ・建築工事の設計・施工・監理を行う総合建設業

公共工事や大規模改修・新築マンション建設にも対応し、地域インフラの整備に貢献。既存建物のリニューアル・耐震補強・修繕工事など、長寿命化・機能向上工事を実施。注文住宅ブランド「KIZUKI」を展開し、高性能・高品質な住まいづくりを提供している。企画提案から設計、施工、アフターフォローまで一貫対応し、地域密着型の建設サービスを展開している。

## サステナブルな取組

- 就業規則を毎年見直し、月1回の個人面談を実施するなど、安心して働ける職場環境づくりと人権配慮を徹底。
- WEPs問診票を活用した改善や、女性専用トイレの設置により、多様性に配慮した働きやすい環境整備を推進。
- 全棟G2以上の高気密・高断熱住宅を標準化し、省エネで快適な住まいづくりを推進。
- 職場見学やインターンを受け入れるほか、高齢者など多様な人材向けの採用専用ページを設置し、雇用機会を拡大。
- 建築関連講習会への参加や就業規則の抜本的見直しを通じ、法令遵守と経営基盤の強化に取り組む。

## ロジックモデル



## 事業概要

従業員数：208人

システム設計・施工を行う技術商社・エンジニアリング企業。

- ・鉄鋼・化学・機械などの製造業や官公庁に向け 産業機器販売、設備の導入、メンテナンス、更新まで 総合的なソリューション及びサービスを提供。
- ・工場設備の診断・更新を行うリニューアル事業や、ロボット導入・IoT活用による自動化・見える化支援を展開し、鉄鋼業など基幹産業の生産性向上に貢献している。FA（ファクトリーオートメーション）分野のソリューション提供や、電装・制御システムの構築や技術サポートを行っている。

## サステナブルな取組

- 自社のGHG排出量についてスコープ1・2に加え、スコープ3まで算定を完了。今後はサプライチェーンや取引先へのGX関連ソリューション提案で削減活動を展開。
- 自動化の提案・導入による取引先の働き方改革・生産性向上に貢献。
- 社会課題解決をテーマとした新規事業(食品急速凍結機の開発・販売)によるフードロスの削減。
- 公共事業によりインフラ安全性向上・維持に寄与。
- 情報セキュリティ規程制定・BCP（事業継続計画）の策定を進めるなど、持続可能な経営体制を構築。
- 2023年7月に人事評価制度を改訂し、性別や年齢に関わらず公平・公正に評価される仕組みを整備。

## ロジックモデル



## 事業概要

従業員数：11人

### ・予熱・後熱・焼鈍サービス事業

金属製品の強度や耐久性を高める熱処理装置や高周波誘導加熱製品の設計・製造・販売、各種工業炉の設計・施工・メンテナンスを行う熱処理技術の専門企業。発電所や鉄鋼、造船などの現場で溶接前後の熱処理工事や設備改善を支援し、生産効率と品質向上に貢献している。

## サステナブルな取組

- 従業員満足度調査を定期実施し、職場環境の改善に活用。人権を尊重した働きやすい環境づくりを推進。
- 全社員向けにジェンダー平等研修を実施し、多様性を大切にする組織づくりを推進。
- 燃料データからGHG排出量を算出し削減を管理。工場の余熱活用により省エネを推進。
- 大学生インターンの受入れや中途採用を通じ、多様な人材確保と地域との連携を強化。
- 就業規則の見直しに外部専門家の助言を活用し、ISO外部監査を毎年実施するなど、適正な企業運営を徹底。

## KPI

重点項目	重点課題	ゴール (KGI)	目標 (KPI)	2025		2030	活動内容
				2025	2030		
熱技術のスペシャリストへ	技術を高め社会へ広げる		遠隔監視機能付き装置の提供件数	5件	30件	遠隔にて効率的に監視できる装置を提供する	
	遠隔技術の開発		SynQ Remote を活用して業務支援を行った件数	30件	60件	遠隔地での作業時におけるリモートシステム活用による業務支援や社内教育を行う	
	情報発信		発信 web サイトのアクセス数	2021年度比 20%増	2021年度比 50%増	自社 web サイトを通じた技術教育・環境対策情報を幅広く発信する	
	新技術開発		新しい技術・サービスのリリース件数	8件	20件	社内外における新規技術創出を促進する	
	人材育成		インターンシップ等受け入れ件数	2件/年	2件/年	インターンシップ等を通じ若者のスキル開発に貢献する	
熱エネルギーで世界を救う	温暖化対策		省エネルギー商品のラインナップ件数	2021年度比 +5件	2021年度比 +10件	省エネルギー商品の開発等を進め、自社及び顧客の効率的なエネルギー利用に貢献する	
	熱変換技術の確立		顧客へのエネルギー効率改善提案による受注件数	50件	200件	顧客の電化を進める等の提案を行い顧客のエネルギー効率を改善する	
サーキュラーな社会を創る	リデュース		発生する廃棄物の重量	2021年度比 10%削減	2021年度比 15%削減	製品製造時に廃棄物を削減する工程を実装する	
	リユース		調達におけるリサイクル品の点数	5点	10点	自社製品製造時におけるリサイクル品利用を推進する	
	リサイクル		再生材に回す廃棄物のルーラー化	ルーラー化完了	ルーラーが守られている状態 100%	製造過程及び業務上発生する廃棄物の分別を徹底しリサイクルへ回す	
	脱炭素		二酸化炭素排出量 (スコープ1・2)	2021年度比 5%削減	2021年度比 10%削減	社内の電力を再生可能エネルギーに切り替えかつ使用量を低減させる	
環境と人を守る	節水		売上あたりの燃料使用量	2021年度比 5%削減	2021年度比 10%削減	社用車をエコカーに転換しエコドライブを推進する	
	省資源化		社内の水使用量	2021年度比 7%削減	2021年度比 10%削減	社内の水の使用量を低減させる	
	社会貢献活動		コピー用紙購入量	2021年度比 20%削減	2021年度比 30%削減	社内におけるコピー用紙の使用量を削減する	
企業が共存する会社へ 企業と社員の Well-being 持続可能な職場環境へ	キャリアサポート		購入削減の知恵と工夫件数	4件	8件	計画的な調達により無駄な購入品をなくす	
	エンゲージメント		社会奉仕活動件数	4件	10件	誰もがいきいきと暮らせる社会実現のための支援をする	
	ジェンダー		キャリアサポート実施件数	3件	5件	社員ひとり一人の描くキャリアプランをサポートする	
	社員教育		社員のやる気を促す制度改革件数	6件	15件	多様な働き方を推奨しそれに合わせた人事評価制度や給与体系等を構築する	
	心身の健康増進		女性社員の活躍を推進する施策件数	2021年度比 +3件	2021年度比 +6件	女性の採用・登用を推進する	
安全衛生	安全衛生		NFL 実施回数	1回/月	2回/月	熱産フューチャーラーニングを実施し社員のスキル向上を支援する	
	安全衛生		定期的な情報発信や勉強会などの開催回数	1回/年	2回/年	社員の心とからだに関する知識を深め、健康づくりを促す	
			リスク対策実施回数	4回/年	4回/年	BCPに沿ったリスク対策を実施し社員の安全衛生につとめる	
			3S 活動から生まれた安全性維持向上に関わる取り組み件数	1件	1件	3S 活動を実施し安全性を維持向上する	